

## 東日本大震災前後の外国人投資家と国内投資家の行動

田村輝之・亀坂安紀子

### 〈要旨〉

近年, 日本の株式市場で大きな取引シェアを占めているのは海外の投資家であるが, 東日本大震災前後も, 海外の投資家は日本の株式を積極的に売買し, 主要な買い手となっていた. この間, 主要な売り手となっていたのは, 東証1 部では証券会社(証券自己売買)であり, 東証2 部および東証マザーズでは個人投資家であった. 震災における混乱の中, 海外投資家の存在はマーケット・クラッシュを未然に防いだ面があると考えられる.